

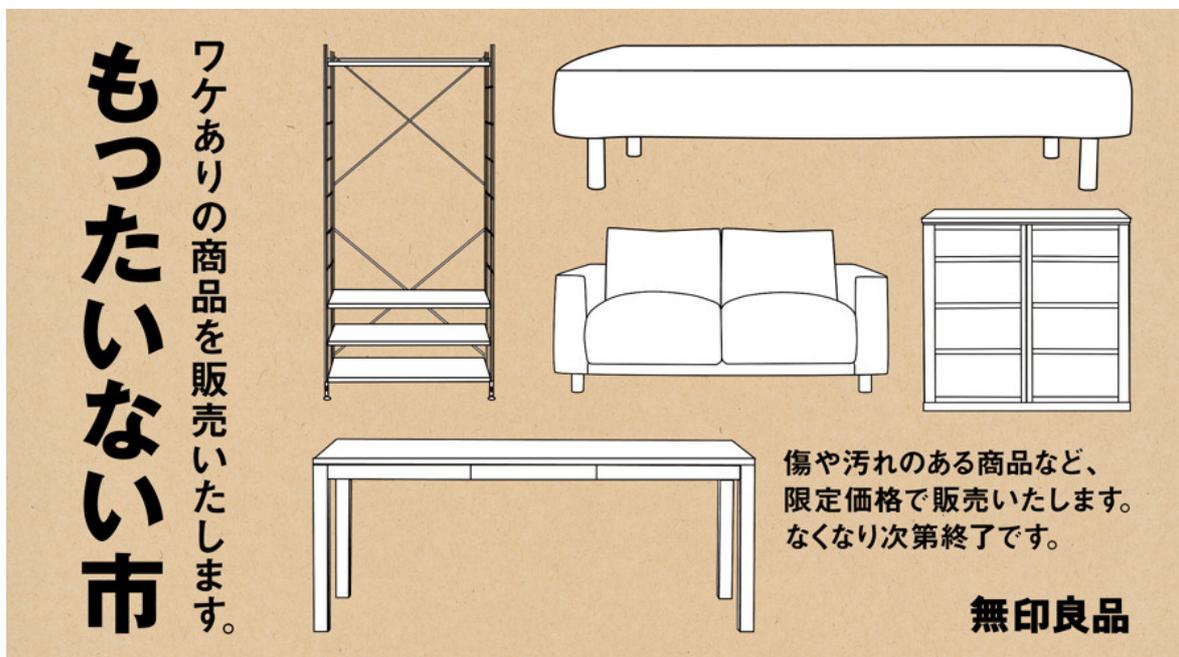
2023年5月19日

5/19（金）から 無印良品「もったいない市」を全国の大型20店舗に拡大・実施 新古品やワケあり商品を販売

無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都豊島区／代表取締役社長 堂前 宣夫）は、6月5日の環境の日に先がけて、これまで銀座店やオンラインストアを含む6店舗で実施していた新古品などのワケありの商品を販売する「もったいない市」を、5月19日（金）から全国の大型実店舗20店舗に拡大して実施いたします*。

※銀座は5月23日（火）から

当社は、「誠実な品質と倫理的な意味を持ち、生活に欠かせない基本商品群、サービス群を、誰もが手に取りやすい価格にすること」を使命の一つとして掲げています。また、ESGのトップランナーとして、誕生から40年間かわらないESG視点にさらに磨きをかけることを目指し、資源を無駄なく有効活用する活動を進めています。



■もったいない市

「もったいない市」は、限りある資源を無駄にするのは「もったいない」という思いから、傷・汚れ等によりお客様へお届け出来なかった商品や、開封後返品された商品など、まだ十分使える商品を廃棄するのではなく、お買い得な価格でお客様に販売する取り組みです。

これまで、無印良品 銀座、無印良品 東京有明、無印良品 板橋南町22、無印良品 港南台バース、MUJI 新宿、無印良品オンラインストアの6店舗で実施してまいりましたが、このたび、実店舗を20店舗に拡大して開催します。店舗により商品の取扱いは異なりますが、無印良品の定番家具であるスタッキングシェルやブナ材折りたたみチェアなど、日常にすぐに役立つ家具を取り揃えています。

※商品には数に限りがあるため、なくなり次第終了となります。

無印良品は、全国津々浦々で日常の生活を支えることを目指し、永く使える商品の開発を行うと共に、リサイクル・リユースの推進、環境負荷の低減に取り組みながら、今後も日常生活に役立つ日用品を拡充してまいります。

■「もったいない市」実施店舗（既実施店舗★を含む）

[北海道] シエスタハコダテ、札幌パルコ

[関東] 銀座★、錦糸町パルコ、板橋南町 22★、西友荻窪、港南台バース★、イオンモール高崎

[中部] 直江津、イーアス春日井

[関西] 京都山科、イオンモール堺北花田、みのおキューズモール、トナリエ南千里アネックス
阪急西宮ガーデンズ、神戸阪急

[中国] 広島アルパーク、エブリイ Okanaka 津高、天満屋ハピータウン岡北

[九州] MUJI キャナルシティ博多

[オンライン] ネットストア★ <https://www.muji.com/jp/ja/store/cmdty/section/T10022>

掲載のお問い合わせ先：株式会社良品計画 広報・IR・ESG 推進部 広報課 rk-pr@muji.co.jp